



佐渡市体協スポーツニュース

平成23年度

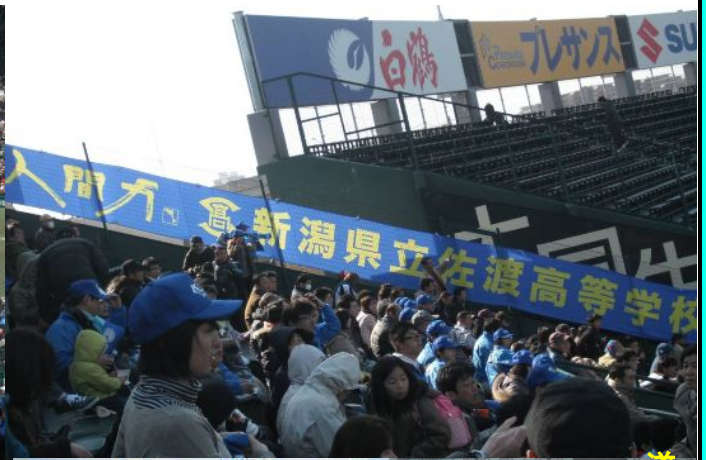
4月号

がんばれ東北がんばれ佐渡

佐渡が、一つになった。21世紀枠で初出場した佐渡高校は、一回戦で強豪智弁和歌山に1-8で敗れたが佐渡島民にさわやかな感動と希望を残してくれた。3月26日第1試合、阪神甲子園球場の三塁側アルプススタンドは、5000人の観客で埋め尽くされた。日本海の青と稲の黄金をイメージしたジャンパーでかたどった佐渡の形は智弁高の紅白と対照的で甲子園に鮮やかに映えた。1回先頭打者の死球から連打で2点を先取されて一時は先行きが危ぶまれる雰囲気になったが、2回から4回まで無失点で切り抜けると4回の裏に待望の初安打と悲願の初得点を上げたると三塁側スタンドは大興奮に包まれた。5回裏が終了した時点では1-2の大接戦で横綱智弁和歌山高を大いに慌てさせた。後半に入り6回にエース鎌田投手が捕まり4失点し7、8回にも1失点して惜敗し甲子園初勝利は夏以降に持ち越されたが、三塁側アルプススタンドを埋め尽くした大応援団から健闘を称える大声援と拍手が送られた。「人間力」こそ佐渡の財産だ。



4回裏の攻撃ランナー一塁



空もスタンドも鮮やかなブルーに



遂に得点、盛り上がる大応援団



甲子園名物 大銀傘



打点を挙げた鈴木選手が3塁へ滑り込む。大歓声がる。

校旗がスタンド最上段に



5回まで1・2の大接戦



必死の応援が続く



9回最後の攻撃。ランナー1, 2塁



↑ ゲームセット 温かい拍手が甲子園を包んだ



智弁和歌山高校の栄誉を称えて

本当に 夢をありがとう。次は夏だ。

オフィシャルスポンサー



賛助会員・大会情報など随時募集中です！！

お問い合わせ先 佐渡市体育協会事務局

〒952-0005 佐渡市佐渡市梅津2343番地1(両津総合体育館内)

佐渡市体育協会 事務局 TEL 27-7080 FAX27-7092